

Special Thanks

本プログラムを彩り、共に創り上げたパートナーたち。中学生の可能性を最大限に引き出してくれました！



プログラム
コーディネーター：
一般社団法人
LocalEducation
北敢氏



プログラム
サポート：
西日本工業大学
大学生スタッフ
5人

深く探る旅に出かけました。
「どんな大人になりたいか」
を起点に、自己理解を深め、地
域で活躍する魅力的な大人たち
との出会いを通して、将来への
「わくわくする」展望を描く、
まったく新しい「自分起点」の
キャリア教育に挑戦しました。

この夏、刈田町では「未来を
自ら切り拓き、積極的に挑戦・
行動する力を育む」ことを目的
に、中学生を対象とした人財育
成事業をスタートしました（※
人財：刈田町の財産として大切
にしたいという意味を込めて）。
町内の2つの中学校から集
まったのは、刈田中学校5人、
新津中学校3人の計8人の生徒
たち。8月10日・21日・22日の
3日間にわたり、自己と地域を

令和8年度 刈田町

みらい人財育成事業



自分らしく未来へ歩み出す
「きっかけ」をこの町で



Bridge to the Future - 未来への架け橋 -

～中学生が本気で挑む3日間の未来創出プログラム～

最終プレゼンテーション

「未来の刈田町への願い」と「わたしの一步」

中学生のアイデアが、これからの刈田町のタネになる。仲間とのグループワークや、地域の大人の講話や対話ワークを通して、彩られた個性が光るアイデアが生まれました。ここで生まれたアイデアは、発表した生徒たちも一緒に加わる実行委員会の中で、実際に実現可能な活動として今後創り上げていきます。

スポーツで人と繋がる町

健康効果を発信し、老若男女が参加できるスポーツ大会を開催。

「安心」と「やさしさ」の町

挨拶運動、ごみひろい、地域交流で人と人が近い町に。

勇気づけてくれる町

年代や国籍を超えた意見交換の場を増やし、町民の声を届ける。

「挑戦」で盛り上げる町

SNS 発信とeスポーツ大会など新しい取り組みで活気づける。



みんなの声が未来を創る町

中学生と高齢者の交流から町の取り組みを広げ、公民館を開放。

外国人も挑戦できる町

英語での道案内と刈田町の魅力を発信し交流を広げる。

文化を認め合う町

外国人の文化を調査し、パンフレットで発信。

時代に合わせて生き続ける町

景観を守りつつ、災害対策と地域経済を活性化。

3日間の探究を終えて。ここから始まる、未来へのステップ

「未来のジブン探究所」という架け橋を渡り、主体的に挑戦する第一歩を踏み出した中学生たち。この経験を通して、これからの人生や自分の未来を描くきっかけを得ることができました。中学生たちが今後、どのような挑戦をしていくのか、とても楽しみです。

Day2 2日目

地域で挑戦を

続ける魅力的な人たちと

本音で対話。ゲストとして、写真左から(株)スターフライヤー岸上氏、等覚寺天空カフェ藤田氏、Burger Shop Dabby 山田氏をお迎えし、「多様な生き方」に触れ、視野を広げました。



Day1 1日目

「人生グラフ」や「価値観カード」など、自分が本当に大切にしている

想いを見つめ直すワークに挑戦。

さらに遠田町長と刈田町ガイドの会松岡氏による講話を受け、刈田町の魅力を深く探りました。



出張町長室とコラボ！

町長や町関係職員、社会教育委員、保護者、来場者等の約30人が見守る中、自分たちの想いを伝えました！

Day3 3日目

3日間を通して考えたアイデアをプレゼンテーション。プレゼン後は遠田町長と

直接対談を行いました。未来の夢がさらに大きく膨らんでいく活発な対話の場となりました。

